

基本波水晶発振用 高温対応 低周波数電圧変動 KH9155ALx

概要

チップサイズ **0.5mm×0.52mm** と小型化を実現しました。通常温度製品と高温製品を統合しました。高温対応に伴い出荷検査と信頼性試験の精選化を実施し信頼性の向上を図りました。小型化しても弊社従来製品と同等のESD耐性を有しており、ESD、Latch-up試験には信頼性の高いAutomotive Electronics Council の半導体規格 (AEC-Q100) をクリアしています。

特長

発振周波数 (基本波)	KH9155ALX	10 ~ 60MHz
	KH9155BL1*1	50 ~ 100MHz
動作電圧	1.6 ~ 3.63V	
動作温度	-40 ~ 125°C	
スタンバイモード INHN="L"	Q 出力"Hi-z"	
INHN 入力レベル	発振停止	
Q 出力レベル	C-MOS	
Q 出力電流	8mA (VDD=2.7V)	
Q 出力負荷	15pF	

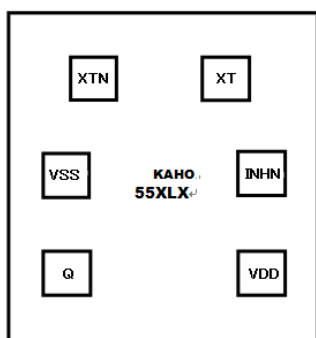
*1: 開発中

シリーズ構成

バージョン	出力周波数
KH9155AL1	fo
KH9155AL2	fo/2
KH9155AL3	fo/4
KH9155AL4	fo/8
KH9155AL5	fo/16
KH9155AL6	fo/32
KH9155AL7	fo/64
KH9155BL1*1	fo

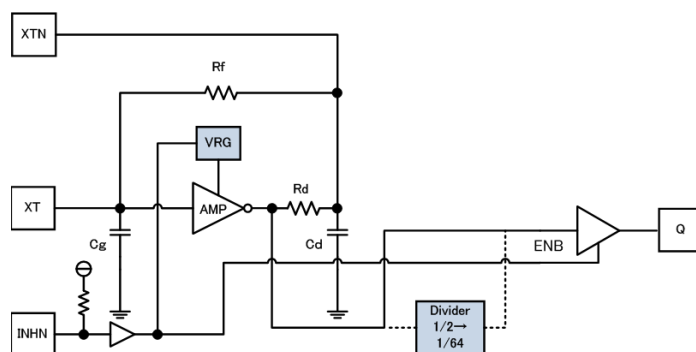
*1: 開発中

PAD 配置図



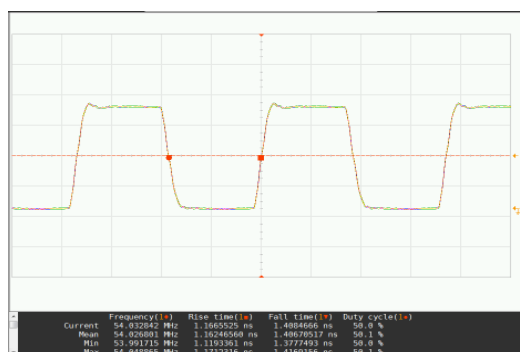
チップサイズ	0.50×0.52mm
パッドサイズ	80×80μm
チップ厚	100±20μm
チップ裏面	VSSレベル

Block 図



出力波形

KH9155AL1 54MHz CL=15pF VDD=3.3V



信頼性

試験モデル		耐性値
ESD	HBM	>4000V
	MM	>400V
	FI-CDM	>1000V
Latch-up	電流注入法	>200mA
	電源過電圧法	>5.4V

注) 本資料は簡易データシートです。正式版データシートをご希望の方は弊社へお問い合わせください。